

**BOフロアーRM-S**  
歩道橋・側道橋等の薄層舗装用として開発された  
可とう性エポキシ系樹脂モルタルベース

ビーオーケミカル株式会社

## 1. 特長

- (1) 耐衝撃・耐荷重性に優れている。
- (2) 一般のBOフロアーRMに比べて鋼床板の曲げ変位に追従できる可とう性に優れている。
- (3) 耐摩耗性に優れ、滑り止め効果が大きい。
- (4) コテ作業性がよく施工が容易です。
- (5) ホルムアルデヒド放散量はF 　　　　　　です。

## 2. 性状

	外観	配合比	密度(g/cm <sup>3</sup> )	可使用時間	半硬化時間
主剤	限定色(グレー、グリーン、ブラウン、オーカー) 液状	1	1.10/20	40分/20	16時間/20
硬化剤	淡黄色 液状	1			

## 3. 性能

接着性	ブラスト鋼板 3~4N/mm <sup>2</sup>	建研式接着試験器
	コンクリート * 1~3N/mm <sup>2</sup>	
密度	2.0±0.1 g/cm <sup>3</sup>	
曲げ強度	3~8N/mm <sup>2</sup>	JIS K 6911
圧縮強度	5~10N/mm <sup>2</sup>	JIS K 6911
たわみ性	20~25mm	曲げ試験最大荷重時のたわみ量
耐塩水性	6ヵ月 異状なし	5%食塩水
耐水性	6ヵ月 異状なし	水道水

上記結果は樹脂/骨材 = 1/4 で混合したものです。

\* コンクリート破壊

#### 4 . 施工方法

	鋼 板	コンクリート
下地処理	油分がある場合は、シンナー、中性洗剤等で充分脱脂する。 鋼板・コンクリート面の錆・汚れ・レイトンス等は、ディスクサンダー等で除去する。	
下塗 (プライマー)	防錆の為パーミクロン45を 0.2kg/m <sup>2</sup> 刷毛・ローラー等で塗 布する	BOプライマー # 1を0.2kg/m <sup>2</sup> 刷毛・ローラー等で塗布する。
タックコート	下塗が硬化後、BOフロアーRM-Sの樹脂ベースを 0.2kg/m <sup>2</sup> 塗布する	
樹脂モルタル の調合・混練	BOフロアーRM-Sの樹脂ベースと骨材(珪砂4～7号)を1/4の 比率で、モルタルミキサー等で混練する。	
樹脂モルタル 施工	タックコートが硬化しない内に、金コテ等で所定の厚みに舗装施 工を行う	
乾燥・養生	10 : 24時間 20 : 16時間 30 : 12時間 * 歩行可能時間: 24時間以上、耐薬品性の要求されるところ 3日以上(20 )	

#### 5 . 使用上の注意事項

- (1)主剤、硬化剤を混合したものは可使時間内に使用して下さい。
- (2)手、腕、顔等皮膚に着いた時は、直ちにきれいな布等で拭き取り石鹼水で洗って下さい。

#### 6 . 容量

16kgセット (主剤: 8kg, 硬化剤: 8kg)